

企業概要

九州日本高圧電気株式会社

<事業内容>

- 電力会社向け配電用機器製造
- プラスチック射出成形品製造

企業概要

企業名 : 九州日本高圧電気株式会社
設立年月日 : 昭和60年4月11日
所在地 : 〒830-1226 福岡県三井郡大刀洗町大字山隈466-1
 TEL 0942-77-1134
 FAX 0942-77-3254
 http://knke.co.jp/
 E-Mail mhiguchi@rik.bbiq.jp
資本金 : 9,800万円
年商 : 10億
従業員 : 90人
代表者 : 代表取締役社長 玉木一好
問合せ担当 : 工場長 本田英修 係長 樋口正憲
主要取引先 : (株)ミスギ工業、(株)マセック、(株)榎屋(敬称略)
自動車関連の実績 : ■有(製品: トルコカバー、アームレスト、レックカバー、シールケルインテック、レルサイドカバー、スピーカーグリル、他多数)
過去に実績有(製品:)
無
交通アクセス : 大分自動車道筑後小郡ICより5分

経営理念

お客様に対し、常に可能性を検討し、実現する際のリスク、コストを明確にし、お客様に納得頂ける仕事を致します。

品質目標

- ・工程内で発生する不具合内容をデータ化し、原因を追求し製造工程へフィードバックする。
- ・社員全員のレベルアップとして、2S1Yを柱に品質向上を目指します。

改善目標

- ・ムダな仕掛在庫を無くし、完結工程を構築します。
- ・2S1Y活動とモノの整流化で生産の効率化を目指します。

保有設備一覧

※H25年5月現在
稼働日20日

機械名	メーカー	型式	型締力	生産能力 (h/月)	台数
射出成型機(電動)	名機	MU80	80 t	450	1
射出成型機(電動)	日精	NEX500-5E	50 t	450	1
射出成型機(油圧)	名機	M150C-DM	150 t	450	1
射出成型機(油圧)	日精	FN4000-36A	180 t	450	1
射出成型機(HV)	日精	FNX220-50A	220 t	450	1
射出成型機(電動)	日精	ES4000-36E	180 t	450	1
射出成型機(電動)	日精	ES5000-50E	220 t	450	1
射出成型機(電動)	日精	ES4000-25E	180 t	450	1
射出成型機(油圧)	日精	FN4000-50A	180 t	450	1
射出成型機(HV)	日精	FNX180-36A	180 t	450	1
射出成型機(電動)	日精	NEX500	50 t	450	1
射出成型機(HV)	日精	PNX40-5A	40 t	450	1
射出成型機縦型	日精	TH60	60 t	450	1
射出成型機(電動)	UBE	MD1000S-IV i74B	1000 t	410	1
射出成型機(油圧)	名機	M-650C-DM	650 t	410	1
射出成型機(油圧)	名機	M-650C-DM	650 t	410	1
射出成型機(油圧)	日精	PH560S200B	560 t	410	1
射出成型機(油圧)	名機	M850C-SJ	850 t	410	1

自社の技術内容(主要製品等)

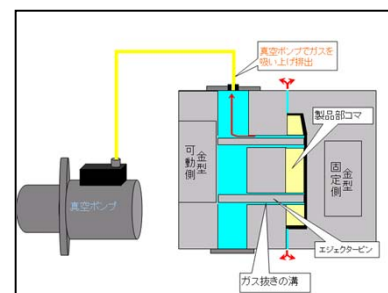
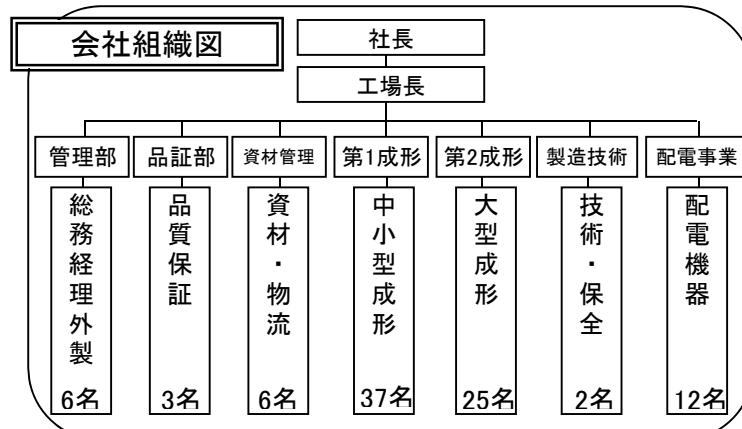
主要製品	月産能力
トルコカバー(自動車内装)	7000台分
スプラッシュシールド(エンジンルーム)	10000台分
デフロスターガーニッシュ(自動車内装)	10000台分
パネルスイッチ(自動車内装)	15000台分
マスクインスト(自動車内装)	10000台分
レバー(自動車内装)	20000台分
デッキボード(自動車内装)	4000台分
スピーカーグリル(自動車内装)	800台分

成形技能士検定	取得者数
特級技能士	1名
1級技能士	4名
2級技能士	5名

国家検定制度によるプラスチック射出成形技能検定取得を奨励し、技能・技術のレベルアップを図っています。

検査による不具合検出に頼るのではなく、不具合発生を元から断つよう、事象と成形条件の徹底的な検証、生産技術の検討を行っています。

福岡県自動車産業参入アドバイザーによるカイゼン指導を受け、効率的なモノの造り方、流し方、品質保証の仕方に変えていく活動を継続中です(H20年3月~)



真空引き成形イメージ



自動車内装部品(スピーカーグリル)

真空引き成形

微細多孔形状(安定した樹脂充填が難しい)の製品に対応できます。

◆金型を真空引きしながら成形することによりガス抜け効率を上げ微細部まで充填できる

バリとショート
混在を克服!

品質保証体制

材料	<ul style="list-style-type: none"> ・受入台帳によるロット管理 ・先入れ先出し管理
成形	<ul style="list-style-type: none"> ・初物、終物管理 ・色見本、色差計による色管理 ・投影測定器(x10)、工具顕微鏡(x20)、マイクロスコープ(x40)による寸法、形状測定 ・赤箱による不具合品識別 ・作業要領書による作業の標準化
組立	<ul style="list-style-type: none"> ・計測器校正 ・作業要領書による作業の標準化
出荷	<ul style="list-style-type: none"> ・現品票による製造ロット管理 ・出荷指示・箱表示・中身との照合

特徴・強み(コアコンピタンス)

射出成型機は40トン~1000トンまで幅広いラインナップ。既存製品の課題克服、難しい成形への挑戦で技術を蓄積し、お客様の信頼にお応えします。